

「J ヴィレッジを核とした、相双地域の地方創生を考える」

2018年7月28日、日本初のサッカーのナショナルトレーニング施設「J ヴィレッジ」が7年4か月間の休業を経て、再スタートを切りました。廃炉作業の拠点となっていた J ヴィレッジですが、今後は「復興のシンボル」としてインバウンド促進の一大コンテンツとなり、相双地域に再び賑わいをもたらすことが期待されます。

3月2日(土)、ジェトロは国内外からスピーカーを招き、J ヴィレッジを核とした地方創生の可能性を考え、発信する場としてシンポジウムを開催します。シンポジウムでは、スウェーデン・ヨーテボリにおけるサッカーを活用したインバウンド成功事例を紹介するほか、J ヴィレッジの利活用促進などをテーマにパネルディスカッションを予定しています。皆様のご参加お待ちしております！

※ジェトロとは…独立行政法人日本貿易振興機構の略称。70カ所を超える海外事務所、約50の国内拠点ネットワークを活用し、対日投資の促進、農林水産物・食品輸出や中堅・中小企業等の海外展開支援、調査や研究を通じ我が国企業活動や通商政策に貢献することを目的とした組織です。ジェトロ福島事務所は1993年10月に設立され、昨年10月で25周年を迎えました。

シンポジウム概要

日 時：2019年3月2日(土) 14:00～16:50

- ✓ 場 所：J ヴィレッジホテル J ヴィレッジホール ※J ヴィレッジ敷地内
(福島県双葉郡楡葉町山田岡美シ森 8)
- ✓ 主 催：株式会社 J ヴィレッジ、ジェトロ福島
- ✓ 共 催：福島県、楡葉町(予定)、広野町(予定)
- ✓ 後 援：公益社団法人福島相双復興推進機構
- ✓ 定 員：160名(先着順)
- ✓ 言 語：日英(同時通訳)

【プログラム】

13:15～	受付開始
14:00～14:05	開会挨拶
14:05～14:35	基調講演「J ヴィレッジの復興、展望について」： 株式会社 J ヴィレッジ 代表取締役副社長 上田 栄治 氏
14:35～15:05	講演「(仮題) スウェーデン・ヨーテボリのゴシアカップ事例」： ゴシアカップ関係者(調整中)
15:05～15:20	休憩
15:20～16:20	パネルディスカッション「J ヴィレッジを核とした、地方創生を考える」 ・モデレーター：立命館大学衣笠総合研究機構 准教授 開沼 博 氏 ・パネラー：上田 栄治 氏、ゴシアカップ関係者、 加藤 久 氏(元 日本サッカー協会 復興支援特任コーチ)
16:20～16:45	質疑応答
16:45～16:50	閉会挨拶

お申込み方法

別紙「お申込書」に必要事項をご記入の上、ジェトロ福島まで FAX (024-947-9810) または E-Mail (fma@jetro.go.jp) にて送付ください。

■お申込み締切：**2019年2月27日(水) 17:00**

[お問合せ先] ジェトロ福島(担当: 森) TEL: 024-947-9800
〒963-0115 郡山市南 2-52 ビッグパレットふくしま 3F

スピーカープロフィール

上田 栄治 / 株式会社Jヴィレッジ 代表取締役副社長



1953 年生まれ、千葉県館山市出身。千葉県立薬園台高校からサッカーを始める。青山大学卒業後、フジタサッカークラブ（現、湘南ベルマーレ）に加入し、フォワードとしてプレーした。現役引退後、同クラブのコーチや、日本サッカー協会（JFA）ナショナルトレセンコーチなどを務めた後、ベルマーレ平塚監督、マカオ代表監督を歴任。2002 年、日本女子代表「なでしこジャパン」の監督となり、2004 年にはアテネオリンピックに出場した。2006 年 JFA 女子委員長を務め、2013 年より現職に就く。

ゴシアカップ関係者

準備中

ゴシアカップは、スウェーデン・ヨーテボリにおいて、1975 年より開催されている世界最大のユース世代の大会。大会には、約 80 か国から 1,700 以上ものチームが参加。大会期間中、ヨーテボリには 60,000 人を超える人々が訪れ、その観光消費は 4 億 8000 万クローナ（約 58 億円）に上るといふ。

開沼 博 / 立命館大学衣笠総合研究機構 准教授、東日本国際大学 客員教授



1984 年生まれ、福島県いわき市出身。磐城高校、東京大学文学部卒。同大学院学際情報学府博士課程単位取得満期退学。専攻は社会学。これまで経済産業省資源エネルギー庁総合資源エネルギー調査会原子力小委員会委員（2014-2017）、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター特任研究員（2012-2016）などを歴任。著書に、『はじめての福島学』、『「フクシマ」論 原子力ムラはなぜ生まれたのか』、『福島第一原発廃炉図鑑』（編著）などがある。また、NHK 福島ラジオ第一「こでらんに 5」では木曜パーソナリティを務めるなど、メディア出演多数。

加藤 久 / 元 日本サッカー協会 復興支援特任コーチ



1956 年生まれ、宮城県利府町出身。仙台二高から早稲田大学へ進学、在学中に日本代表入りを果たす。日本代表では守備の要として活躍し、持ち前のリーダーシップを発揮して、1980 年代半ばからは代表キャプテンを務めた。1993 年に開幕した Jリーグではヴェルディ川崎、清水エスパルスでプレーし、94 年には引退とともに日本サッカー協会（JFA）の強化委員長に就任。その後、ヴェルディ川崎、湘南ベルマーレなど Jクラブの監督を歴任し、JFA 復興支援特任コーチとして東日本大震災の復興支援活動にも尽力した。2018 年 8 月には、JFA により日本サッカー殿堂入りを果たした。

締切：2019 年 2 月 27 日（水）17:00

ジェトロ福島設立 25 周年×J ヴィレッジ再開記念シンポジウム
「J ヴィレッジを核とした、相双地域の地方創生を考える」お申込書
ジェトロ福島宛 FAX : 024-947-9810 、 E-mail : fma@jetro.go.jp

ご所属先／役職 企業・団体、チームなど			
氏名			
住所	〒		
電話番号		FAX	
メールアドレス			

ご所属先／役職 企業・団体、チームなど			
氏名			
住所	〒		
電話番号		FAX	
メールアドレス			

※ご記入いただいたお客様の情報は適切に管理し、本講座運営のため利用いたします。
お客様の個人情報保護管理者は、ジェトロ福島所長です。 TEL : 024-947-9800